

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科		言語聴覚士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	実習
科 目 名		臨床実習 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	160 (4) 時間(単位)
対 象 学 年		二年次		学期及び曜時限	通年	教室名	
担 当 教 員		糸賀亜美	実務経験と その関連資格	医療福祉センターに勤務し、小児への言語聴覚療法の実務経験がある。			
《授業科目における学習内容》							
言語聴覚士が働く現場において、学内で学んだ技術や知識をもとに体験学習を行う。また、言語聴覚士の役割や関連職種とのチームアプローチ、現場をとりまく医療・社会福祉制度について学ぶ。							
《成績評価の方法と基準》							
実習指導者が評価した実習における目標達成度と、実習終了後に行なう症例報告会や提出物の内容を合わせて評価する。							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
1～2年で使用した教材、配布プリント他							
《授業外における学習方法》							
実習室を使用して学生同士で検査練習を行なう							
《履修に当たっての留意点》							
2年次に臨床評価実習として160時間、3年次に臨床総合実習として320時間履修する。臨床評価実習終了後、中間評価をし、及第点であれば3年次の臨床総合実習を履修できることとする。科目認定は臨床総合実習終了後の最終評価を元に行う。							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
160 時間	実 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	実習指導者の監督・指導のもとで実習要項に記載されている目標が達成できる。		各種教科書	デイリーレポートの記載・ 実習を基にした自主学 習	
		各コマに おける 授業予定	臨床での評価実習(4週間)				
	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	実習での経験をまとめ、わかりやすく報告できる。		各種教科書	デイリーレポートの記載・ 実習を基にした自主学 習	
		各コマに おける 授業予定	症例報告会				